

2026 年
2 月号

江津市図書館 ホームページはこちらから！

「雑誌の付録等もらっちゃおう！」 抽選会」のごあんない

今年度当館で購入した雑誌付録を抽選方式でご提供いたします。今回は全部で 12 種のセットをご用意しました。下記内容をよくご覧になり、どしどしご応募ください。

注意 ご応募いただけるのは、当館利用登録者のみです。

●応募方法●

- ①カウンターで抽選券をもらってください。
- ②ポスターをご覧ください、ほしい賞品の番号を抽選券に記入して、応募箱へ入れてください。
- ③抽選券の控えが当選賞品の引換券となります。紛失されないよう、3 月初旬まで保管をお願いいたします。
- ④ 3 月 4 日(水)より、館内掲示・当館ホームページ・SNS にて当選番号を発表いたします。当選された方は、抽選券の控えをカウンターでご提示いただき、賞品をお受け取りください。

※お一人で 3 つまで応募することができますが、当選は一つまでとさせていただきます。

※同じ賞品番号に複数ご応募された場合は、抽選時に 1 枚分の応募券に絞らせていただきます。

※当選者が 3 月末までに来館されなかったとき、引換券を紛失されたときは当選が取り消されます。

応募期間：2 月 1 日(日) ～ 2 月 27 日(金)

次年度新規購入雑誌の お知らせ

新年度となる 2026 年 4 月以降購入分の雑誌より、以下のタイトルを新規で追加（雑誌スポンサー購入分は終了）いたします。

本館・分館で購入している雑誌は、相互に取り寄せて借りることができます。

本館購入分

・新規購入

『歴史群像』（隔月刊）
『ダイヤモンド ZAi』（月刊）
『健康（主婦の友社）』（季刊）
『みんなでつくる中国山地』（年刊）
『Pen』（月刊）
『明日の友』（隔月刊）

・スポンサー購入終了

『AERA』（週刊）

分館購入分

・新規購入

『現代農業』（月刊）

「うちとしょ」新規申し込み受付中

「おうちでとしょかん」（うちとしょ）とは、月に一度、職員がご家庭や職場まで公用車で数十冊の本を持って行き、その中から読みたいものを選んで借りていただくことができる移動図書館サービスです。

「図書館が遠い」「脚が痛くて歩きづらい」「家を空けられない」など、図書館の利用が困難な市内在住の人が対象です。お試し利用も可能ですので、ご希望の方は窓口かお電話にてお気軽にお問い合わせください。（現在の利用者…6 名 お住いの地域：桜江、二宮、江津）



2 月の

休 館 日



■毎週火曜日

3・10・17・24 日

■月末休館日

28 日(土)

新着図書

※前月の 20 日頃までの新着図書の一部です

請求番号	タイトル	著者・監修者 他
09	みんなでつくる中国山地 006	中国山地編集舎
09	八雲とセツを追いかけて神様と妖怪に出会う旅 松江・境港・出雲	譽田亜紀子
007	スマホを安心・安全に楽しむ 100 のコツ	ワン・パブリッシング
141	喪の旅	河合真美江
230	歴史のなかの奇妙な仕事	二コラ・メラ
290	43 歳頂点論	角幡唯介
326	なくなればいいのに。	穴沢大輔
361	生活史の方法 人生を聞いて書く	岸政彦
498	脳と心が休まる 3 分間おでこ瞑想	藤井英雄
537	終のクルマ選び	温水ひろし
594.7	一生使い続けたい! バッグの基礎&応用 BOOK	主婦と生活社
596	シンプルだから悩まない! ワンパターン献立	長谷川あかり
599	子どもの困ったクセが消える触覚の育て方	上野清香
759	川本喜八郎の世界 人形とアニメーションの美学	サンエიმツク
834	ホントに知ってる? カタカナ英語大全	佐藤誠司; 小池直己
913.6	ぎんなみ商店街の事件簿 Sister 編・Brother 編	井上真偽
913.6	暁星	湊かなえ
913.6	成瀬は都を駆け抜ける	宮島未奈
913.6	【大活字】虹の岬の喫茶店 上・下	森沢明夫
929	女ふたり、暮らしています。(増補新版)	キム・ハナ; ファン・ソヌ
E	おはしうさぎ	くせさなえ
E	あひ、ここどうぞ。	くすのきしげのり
E	ズートピア ジュディときえたアイスキャンディじけん	スザンヌ・フランシス
K387	開運えんぎものの図鑑	高野紀子
K596	お米はすごい!	柴田書店
K727	わたしは書体デザイナー	高田裕美
K913	空木の庭	いとうみく
C726	中年に飽きた夜は	益田ミリ
P	【紙芝居】落語紙芝居 寿限無 介護紙芝居シリーズ	きりはたじゅり
C	【CD】 ULTRA POP	渡辺美里

江津市図書館

【本 館】〒695-0011 島根県江津市江津町 995 ■ TEL (0855) 52-0551
FAX (0855) 52-0552

【桜江分館】〒699-4226 島根県江津市桜江町川戸 11-1 ■ TEL/FAX (0855) 92-0300
開館日：水曜日～月曜日 休館日：火曜日・毎月末日・特別整理休館日・年末年始
開館時間：(通常業務) 午前 10 時～午後 6 時



桜江分館にもお越しください！

桜江分館…桜江総合センター正面玄関を入り、
桜江支所の左側通路の先
(川戸簡易郵便局の奥) です！

■ 雑誌コーナー ■

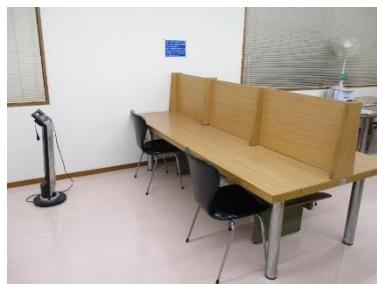
『ゆうゆう』『天然生活』『LDK』『すてきにハンドメイド』『きょうの健康』と、本館にはない雑誌が揃っています。本館でリクエストいただければ取寄せが可能です。

■ 学習スペース ■

分館には学習できる席が5席あり、混雑していなければ長時間すごしていただけます。図書館の本を読むだけでなく、持ち込みの勉強をするためにも利用できます。寒い時期には自由にお使いいただけるストーブもご用意しています。席が足りないときはカウンターにご相談ください。予備の椅子をお貸しします。

■ シニアコーナー ■

シニアの方向けの本を集めたコーナーで、「介護」「脳トレ」「体力づくり・健康」「文学(大活字本)」「終活」「食事」といったテーマ毎に本をとりそろえております。



！ シニアコーナーの本の一部をご紹介します！

『老いの福袋—あっぱれ！ころばぬ先の知恵88』樋口 恵子：著 (367)

『80歳からでも若返るすごい脳活おりがみ—脳科学でわかった！』

伊達 博充：著 西 剛志：監修 (498)

『野崎さんに教わるシニアの美味しいひとり分ごはん』野崎 洋光：著 (596) 他

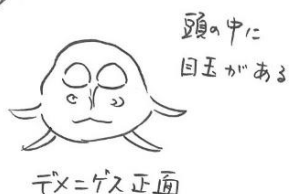
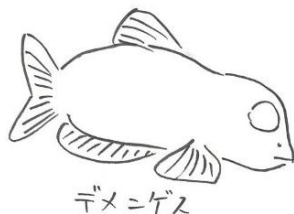
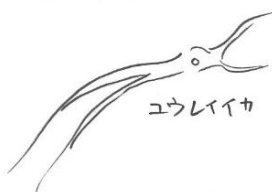
深海は宇宙だ

人間が生きて自らがたどりつけない世界

人の生きている世界は地球のほんの表面でしかない。

地球について知っている事なんて一部分だ

そんな所も人間は自覚しているだろうか？



みはしにかこの
月刊
シネマ



ディープ オーシャン
『DEEP OCEAN』

潜入！深海大峽谷光る生物たちの王国』

貸出用 DVD 有

2016 年放送 49 分 国際共同制作

世界で初めてダイオウイカを撮影したNHK深海取材班が再集結。新開発の超高感度・撮影機器とともに、北米モンレー湾に潜航、世界初の発光生物の生態撮影に挑む。



おや？

当館キャラクターの“カシテーニョ”が、職員たちの雑談に聞き耳を立てていますよ。今月はどんな話をしているんでしょう…？

B：この間はけっこう積もりましたね。いつかお話した火事に遭った受験の後、実は京都の学校を受けたときにも島根に戻る道中が大雪で JR が遅れて、米子で足止めを食らったという受難エピソードがありまして…。あれは「雪」で思い出す一番大変だった記憶かもしれない。

D：小さい頃はかまくら作ったりして楽しんでたけど、ある程度の歳からは雪がすごく嫌になってしまって…私も雪が積もると予定が狂うというイメージが強いです。高校の頃、狙っていた皆勤賞を危うく雪で逃すところでしたよ。

B：皆勤賞、すごいね（笑）じゃ A さんからは雪の楽しい思い出を下さい！

A：そうねえ、雪まつりくらいかな？

B：行ったことあるんですか?! いいな！

A：あと、冬の動物園ってどんなだろう？と思って見に行ったら旭山動物園もね。動物たちが全部室内にいたなー。当時は観客もほとんどいなくて通路にソリが置いてあって、「ご自由にお使いください」となっていた！

B：わ、雪国ならではのサービス（笑）

A：ソリで思い出したけど、昔家の近くの工事でできた土山

に雪が積もったことがあって、「すごいいい坂がある!!」

って子ども連れてソリ滑りしたのも楽しかったな〜。

C：そう言えば私も、坂を見つけてはソリで滑ってたような。

B：みんなソリするんだ！このあたり、そんなにソリ文化発達してましたっけ?!もしかしてマイ・ソリお持ち…？

A・C：ありましたね。

B：うそでしょ?!（笑）段ボールでしかやったことないよ！

A：札幌旅の続きね、こっちはダウンにブーツの完全防備で札幌の街歩いてるのに、その横を地元の人がハイヒールでカカカって歩いてたのもすごいびっくりした（笑）

C：雪道に慣れてるんでしょうね〜。東京で雪が降りました、ってニュースとかで道行く人がツルっ！となってる瞬間の映像流すの、あれ毎度笑っちゃうんですけど（笑）

A：凍るのも怖いよー。ツルっ！どころかずでーん！だよ。

B：中学校のとき凍った道で前後に足が開くコケ方して、制服のスカートがきれいに円形に開いたことがあります。その日がたまたま日直で、日誌に自分がコケたときのイラストを描いたら、担任の先生がやたら共感してくれて褒められました。うふふ。

A：股さけ！いたいいたい！（笑）当館へ上がるカーブ坂道も急なので、みなさんお気をつけて〜！



今度積もったらマイ・ソリ持ち込みして図書館の急カーブで滑っちゃおうぜ！
マリカーみたいで楽しそうっ♪♪
（良い子はマネしちゃうダメ）

／今月のおすすめ本／

『おかしなゆき ふしぎなおこり』（K451）

『スノーボード これですべれる最速マスター 5 日間』（784）

『事業用車両の世界』（536）

雑記帳

プロ野球キャンプ始まる

二月一日から、プロ野球チームは公式戦開幕前に春季キャンプを行います。内外の気候の良い地域に宿営して、全体練習や個人練習を行います。

チームでは、「巨人・大鵬・卵焼き」と言われた昭和時代に九年連続日本一となるなど巨人が人気、実力ともに独占状態でした。巨人キャンプ地には多くのファンが押し寄せました。対巨人戦以外は観客数が少なく、球団経営が苦しいチームもありました。

ドラフト制度やFA制度等種々の制度の定着もあり、平成、令和と時代が変わるにつれて、巨人一強ではなく、セリーグ、パリーグを問わずどのチームでも優勝できるようになりました。各チームが所属する地域ではそれぞれの地元チームを熱狂的に応援するファンがキャンプにも多く詰めかけます。

一時代前は日本の野球選手はアメリカのメジャーリーグに比べ実力が劣ると考えられていましたが、現在は大谷選手がメジャーリーグでMVPに輝くなど活躍する選手も出てきました。今昔の感があります。

《参考文献》『ポプラディア』（ポプラ社）
『大谷翔平とホームラン』（AKI猪瀬）